

第2回

環境自然学習 開催報告

ミナミメダカの産卵を確認しよう！

6月28日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども 13名、大人 12名

1. 会議室『ミナミメダカについて学ぶ』

本日の講義内容

- (1) ビオトープとは？
- (2) メダカの特徴
産卵から孵化の説明
- (3) 危険生物について

★参加者からの質問

- Q1 ミナミメダカの名称の理由
- Q2 稚魚の期間
- Q3 絶滅危惧種なのに何故？
お祭りなどで販売されているのか？



2. ビオトープ池 メダカの捕獲

<捕獲>

- ・ミナミメダカ 33匹
(うち1匹 大きい雌)
- ・モエビ 22匹
(うち1匹 赤エビ卵付)
- ・スジエビ 3匹
- ・アメリカザリガニ 3匹
- ・ジャンボタニシ 5匹

昨年度まで観察されていないモエビが多数捕獲されました。池の中で繁殖しているようで、とても元気に泳いでいました。モエビとスジエビの違いは「目が離れているかどうか」だと講師が説明していました。

★参加者の声

メダカの捕獲体験、楽しませてくださいました。

3. 捕れた生き物の確認

ビオトープ池の石を動かすと・・・

外来種のアメリカザリガニを捕まえることができました。

7月は、外来生物の駆除を行います。

★参加者からの質問

- Q4 メダカはアメリカザリガニに食べられてしまわないか？

